

國學院大學合氣道部 OB 会の新年会に行ってきました。

12 期 間宮 秀夫

毎年、2 月第 4 土曜日に行われる國學院大學合氣道部 OB 会の新年会に行ってきました。

5 期から 55 期の OB・OG 32 名が参加しました。有栖川宮記念ホールに定刻の 15 分前につくと、27~28 名の OB・OG が席についています。みんな早く来ているなど思いつつ座を見回すと、私の 1 期下の石崎君がいたのでびっくりしました。彼とは 40 年ほど会っていないはずですが、しかし、一目で彼とわかりました。彼の顔は昔のままでした。また後でゆっくりと話そうと声をかけて、合氣道部部長の関先生の隣の席に着きました。関先生には、昨年、新入部員が一人もいない合氣道部の為に現役学生たちと一緒に新入部員勧誘のビラ配りをしてくださる等、一方ならぬ御尽力をしていただきました。後で刑法のお話でもしたいなと思っていると、司会から開会宣言があり OB 会新会長の中川さんから挨拶の後、乾杯し宴会が始まりました。

ビールを飲み喉も潤い、酔いが回り始めると、それぞれ思い思いのテーブルへ行き「あいつは今何している？」等の情報交換と現況を報告しあい、現役時代の稽古の話が始まりました。中でも稽古の話が一番盛り上がっていました。特に、四方投げで受け身が取れず頭を打った話や、合宿の膝行で道場が血だらけになった話等々（今は、膝行で道場を何周もすることはないそうです。）辛かった話を楽しそうにしていたのが印象的でした。

更に酔いが回ったころ、正面の壁にプロジェクターで現役時代の若かりし日の姿が映し出されていました。「あ！何期の誰々さんだ」、「こいつは、同期の誰々だ」写真が変わる度に、その人物を知る OB・OG が前に出てきて説明をし、学生時代にかえったような熱気がそこにはありました。

司会からお開きの時間を告げられ、楽しいひと時は、アッという間に終宴となりました。「また来年も会おう。」と声を掛け合い、記念撮影をした後、渋谷の街へ繰り出しました。

(つぶやき)

最近、電車に乗ると、席を譲られることがあります。気持ちは若いつもりでも見た目は老人なのだと自覚しはじめています。合氣道部に入部して、稽古に励んだ日々が懐かしく思える今日この頃です。

毎年 2 月第 4 土曜日は、私にとってかけがえのない日です。一人でも多くの OB・OG 皆様の参加をお待ちしています。

有栖川宮記念ホールで会いましょう！

当日の集合写真

